

## ボーリング柱状図


調 査 名 一級河川 太田川水系 名免羅川 通常砂防事業に伴う業務委託(橋梁詳細設計)

ボーリングNo								
---------	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シ-トNo

ボーリング名	Bor.No.A1		調査位置		広島県東広島市志和町志和東				北緯	34° 29' 12"	
発注機関	広島県 西部建設事務所 東広島支所				調査期間	平成 28年 7月 11日 ～ 28年 7月 14日			東経	132° 40' 21"	
調査業者名			主任技師		現場代理人	コ 鑑 定 者		ボーリング責任者			
孔口標高	261.85m	角	180° 上 90°	方	北 0° 270° 西 180° 南 東	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 東邦地下工機 D1-B58		
総掘進長	8.00m	度	0° 下 0°	向		エンジン	ヤンマー NFD-12K	ポンプ	東邦地下工機 BG-3B		

標尺	標高	深度	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化変質	記号	岩級区分	コア採取率 最大コア長 R Q D [ % ]	（ルジオン標準貫入）試験		原位置試験（ ）	室内試験（ ）	掘進状況																									
													孔内水位 （N） 測定月日	N値			掘進 月日	掘進 速度 （cm/時）	孔径 （mm） ／ 孔壁保護	コア 採取 率 （%）	回転 数 （rpm）	送水 量 （l/分）	排水 量 （l/分）																			
1				暗灰						GL-0.20mまでは角礫を多く含み、植物根を混入する。 φ30mm以下の角礫～亜円礫を混入する。 全体に細粒分多く含む。 砂は細砂主体、断続的に中砂を挟む。 GL=0.80m付近、ビニール片を含む。 GL=1.80m付近、プラスチック片を含む。	0 [0]	100	7/12 14.7	1.15 1.30 1.50 2.15 2.45	15.1 15.1 15.1 15.1 15.1	7/11	5	86 ゲージ シンク M/C	100 / 200	150	0	0	0	0																		
2																									砂質土	褐			マサの埋土である。 中砂を主体とし、互層状に細砂を挟む	0 [0]	100	7/13 3.49	3.15 3.45 4.15	4.4 4.4 4.4	7/11	2	100 / 200	150	2	0	0	10
3	258.85	3.00																																								
4	257.40	4.45	花崗岩・軟岩 II	淡褐灰	C	III	c	γ	3	粗粒の花崗岩である。 岩石組織は明瞭に認められる。 採取試料は岩片状～30cm棒状で採取される。 水平亀裂が卓越し、部分的に高角度の亀裂が認められる。 GL=5.60～5.70m間は、亀裂沿いに土砂化が認められる。 岩級区分はCL～CM級（軟岩 II 相当）である。	0 [0]	100	7/13 3.49	4.45	4.4	7/12	2	66 / 無し	100 / 200	250	1	0	0	4																		
5	256.95	4.90																							花崗岩・軟岩 II	淡褐灰						粗粒の花崗岩である。 岩石組織は明瞭に認められる。 採取試料は岩片状～30cm棒状で採取される。 水平亀裂が卓越し、部分的に高角度の亀裂が認められる。 GL=5.60～5.70m間は、亀裂沿いに土砂化が認められる。 岩級区分はCL～CM級（軟岩 II 相当）である。	0 [0]	100	7/13 3.49	4.45	4.4	7/12	2	66 / 無し	100 / 200	250
6			花崗岩・軟岩 II	淡褐灰						粗粒の花崗岩である。 岩石組織は明瞭に認められる。 採取試料は岩片状～30cm棒状で採取される。 水平亀裂が卓越し、部分的に高角度の亀裂が認められる。 GL=5.60～5.70m間は、亀裂沿いに土砂化が認められる。 岩級区分はCL～CM級（軟岩 II 相当）である。	0 [0]	100	7/13 3.49	4.45	4.4	7/12	2	66 / 無し	100 / 200	250	1	0	0	4																		
7																									花崗岩・軟岩 II	淡褐灰						粗粒の花崗岩である。 岩石組織は明瞭に認められる。 採取試料は岩片状～30cm棒状で採取される。 水平亀裂が卓越し、部分的に高角度の亀裂が認められる。 GL=5.60～5.70m間は、亀裂沿いに土砂化が認められる。 岩級区分はCL～CM級（軟岩 II 相当）である。	0 [0]	100	7/13 3.49	4.45	4.4	7/12	2	66 / 無し	100 / 200	250
8	253.85	8.00	花崗岩・軟岩 II	淡褐灰						粗粒の花崗岩である。 岩石組織は明瞭に認められる。 採取試料は岩片状～30cm棒状で採取される。 水平亀裂が卓越し、部分的に高角度の亀裂が認められる。 GL=5.60～5.70m間は、亀裂沿いに土砂化が認められる。 岩級区分はCL～CM級（軟岩 II 相当）である。	0 [0]	100	7/13 3.49	4.45	4.4	7/12	2	66 / 無し	100 / 200	250	1	0	0	4																		
9																									花崗岩・軟岩 II	淡褐灰						粗粒の花崗岩である。 岩石組織は明瞭に認められる。 採取試料は岩片状～30cm棒状で採取される。 水平亀裂が卓越し、部分的に高角度の亀裂が認められる。 GL=5.60～5.70m間は、亀裂沿いに土砂化が認められる。 岩級区分はCL～CM級（軟岩 II 相当）である。	0 [0]	100	7/13 3.49	4.45	4.4	7/12	2	66 / 無し	100 / 200	250